IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況 (2022年3月度)

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は69社。 当該ISPの約1.12億IPアドレスに対して調査を実施。
- ▶ NOTICEによる注意喚起は、1,664件の対象を検知しISPへ通知。
- ➤ NICTERによる注意喚起は、1日平均193件の対象を検知しISPへ通知。

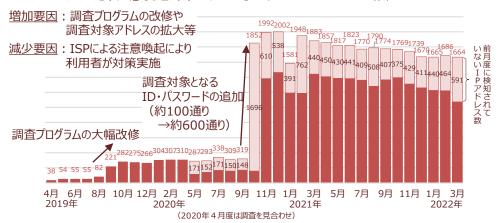
NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

1,664件(2月度:1,686件)

(参考) 2019年度からの累積件数:36,077件 ID・パスワードが入力可能だったもの:9.8万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NICTER注意喚起※の取組結果

※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均193件 (2月度:231件)

(参考) 期間全体での値:1日平均219件

最小:40件(2021/2/10)/最大:3,227件(2020/8/24)

**) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)

